

# 新年度予算審査!

## 令和7年度歳入歳出予算・ 令和6年度補正予算などを審議

ここを  
チェック

### 予算に関する特別委員会



副委員長  
福沢 秀己



委員長  
藤田 一則

予算に関する特別委員会は、令和7年度当初予算関係議案8件、令和6年度補正予算関係議案6件、条例関係議案14件、工事の請負契約の一部変更の件2件、財産の無償譲渡の件1件、合わせて31件について審査をした。審査過程においては、各般にわたり多くの質疑があり、十二分な論議がなされたので、その中からいくつかお知らせします。

### 質疑応答

#### 【栽培漁業振興対策】

#### ウニ生息環境 調査の内容は



**問** 齊藤委員  
今年、ウニの生息環境調査を実施するようだが、調査内容は。

#### 【山本農林水産課長】

**答** 山本農林水産課長  
漁獲量が減ってきたウニの生息を調べるため、水深15、25、35メートルの海底を調査する。ウニは26度ぐらいの水温で変死率が高まると言われている。去年の8月に、海面水温が26度を超えていた。もし深場にウニが生息していれば、今後の漁法も変わってくる。



#### 【問】 齊藤委員

予算額5250万9千円の老人保護措置事業費の内訳は。

#### 【答】 赤石福祉課長

岩崎地区のデイサービスセンター（白寿の郷）のお風呂用ボイラーが、老朽化により、デイサービス事業ができなく

なるおそれがあるため、ボイラー室改修工事として3200万円。また、生活環境や経済的に困窮した高齢者65歳以上を擁護し社会復帰させるための施設入所措置に795万9千円。

#### 【がん補整具助成】

#### 今までの 助成実績は



**問** 七戸均委員  
がん患者補整具購入費に対し、今までの助成した実績は。また、日本人の2人に1人が、がんにかかる時代、町では統計を取っているのか。

#### 【答】 八木橋健康推進課長

今時点での実績として2人いた。また、令和5年度の統計では、男性15人、女性13人ががんで亡くなっている。



## ワクワクし活気と希望があふれる深浦町」実現へ! に質問、意見、要望



**問** 七戸均委員

深浦の基幹産業である農業、水産業が非常に厳しい状況にある。地球温暖化、あるいは高齢化の問題等々と思う。これから何か明るい兆しはあるのか。

**答** 山本農林水産課長

農業は、担い手への農地の集積、集約化を図り、個人個人の生産性を上げる。そのためには、基盤整備が必要かと思う。風合瀬地区で整備したが、今後、是非やりたいという地区があつたら、県とも調整しながら実現していきたい。漁業も高齢化で厳しい。農業者ほどの減少が著しいというわけではないが、大きい漁礁や藻場の整備は県が行っている。資源の回復に向けて、ウニ、ナマコの増殖に力を入れていきたい。また、人手不足が著しいのであれば、全国に人を求めるしかない。

**【深浦ねぶた運行】  
継続事業として  
考えては**

**問** 工藤委員・今委員

深浦ねぶた運行を実施するのか。今年度1回限りの復活



このことだが、継続事業として考えてはどうか。

**答** 松沢総務課長

合併20周年記念事業として、今年の8月に何日運行できるか未定だが、ねぶたの運行を計画している。私も継続できればという思いはある。今現在では、1度の運行と考えている。ただ、有志の方々の意気込みがあるのであれば、町としても検討していきたい。



**問** 工藤委員

ウエスパ椿山に植栽や散策など再整備するなどできると思うが、どう考えているのか。

**答** 神林観光課長

ウエスパ椿山を閉めるに当たって3か年の植栽計画を立てた。今年度2年目。ウエスパ椿山駅の上側のエリアに、花やヤマモミジ、アジサイ等々を植える予定。

**問** 工藤委員

旧ウエスパ椿山のレストラ

ンの解体を一時保留ということだが、町長は将来どのようになりたいのか。

**答** 平沢町長

町民の税金等で整備したウエスパ椿山を、やめたのは非常にもつたない。住民に対しては失礼。私の構想では、林業と観光のコラボができるかなど、新年度から協議会を立ち上げて、何が適しているのか、有効活用していきたい。



**【地域公共交通対策】  
深浦タクシーが  
廃業するのか**

**問** 今委員・八木委員

深浦タクシーが廃業すると



の噂だが、町としてはどんなものか。観光面からの考えは。

**答** 黄金崎総合戦略課長

これまで買い物や通院、観光客が利用していたと思う。町が直接運営する方法もある。公共交通の会議の中で今後、協議していく必要がある。しばらく時間をいただきたい。



**問** 今委員

ふかうら文学館と歴史民俗資料館は、いつ(仮称)生涯学習センター(旧木造高校深浦校舎)へ引越すのか。

**答** 小野教育課長

(仮称)生涯学習センター整備事業は、今年度、基本設計を、来年度は、実施設計を実施したい。改修工事を、令和8年度に実施する、令和9年度にふかうら文学館、歴史民俗資料館の資料を移設、展示のため10月頃まで開館準備を考えている。

**新町長が目指す町の将来像**

**「誰もが安心していつまでも住み続けたいと思う、  
町民の声を背に、11人の委員が町**



# 【大規模山林火災】 派遣したのか、 対応は



**岩根委員・工藤委員**

岩手県大船渡市の大規模山林火災へ鰐ヶ沢地区消防事務組合からも派遣したのか。深浦であのような大規模な火災だと対応しきれないのでは。

**松沢総務課長**

第4次隊と第5次隊で、それぞれ5人体制で派遣されている。

**山本農林水産課長**

広報で山火事防止の周知をしている。また4月には防災無線でも周知したい。



**岩根委員**  
古い集会施設のトイレの水洗化は。簡易水洗トイレではなく。

**鶴田財政課長**

集会施設が30施設ある。その中で洋式化も随時行ってきた。今年度で全ての集会施設が洋式化トイレに、少なくとも

も男女とも1つは整備した。下水道処理区域の全ての集会施設は接続している。おおむね簡易水洗トイレがほとんど。浄化槽設置は、経費負担も相当かかるので、財政負担を見ながら検討していきたい。

**岩根委員**

令和4年、5年の豪雨で十湖の遊歩道などの状況は。

**神林観光課長**

十二湖リフレッシュ村へ行く車道を、現在、施工中で今月終わる。また、日暮の池から日本キャニオンに下る遊歩道が大規模に崩落し、直しようがない状態。日本キャニオンの展望所へ迂回路のため森林管理署に手続をした。また、王池も2か所大きく崩落しており、遊歩道では2か所を通行止めしている。

## 【ごみ袋の極小化】 極小のごみ袋 作れないか



**岩谷委員・大川委員**

核家族化、高齢化、一人世帯が増えてきて、一番小さいごみ袋でも大きすぎる。一回り、二回り小さいごみ袋を作

ることは可能か。生ごみだけに特化すれば、印字はいらず地区名と名前だけあれば対応できるのでは。

**熊谷町民課**

鰐ヶ沢町で3月から店頭で販売を開始した。鰐ヶ沢町を参考に、可能であれば極小のごみ袋を作るよう検討したい。



**岩谷委員**

北金ヶ沢地区漁業集落道整備で、令和7年度は踏切の改良をするが、漁業集落道路が完成するまで、後何年ぐらいかかるのか。

**堀内建設水道課長**

令和7年度で事業終了と見込みである。

**岩谷委員・七戸仁委員**

白神海彦山彦館は、今現在も使用、運営しているのか。休館中の維持管理費は。解体の対象にして、展望台など跡地を活用してはどうか。また、活用も考えてほしい。

**神林観光課長**

現在休館中。海彦山彦館は、新山村振興等農林水産事業で整備した。解体となれば、補助金の返還等々が課題になっている。



**岩谷委員**

アオーネでイルミネーションをやって、かなりの人出があったと聞いている。ただ、若干子供連れには不評であった。散策だけではなく、子供が遊べるすべり台や親子が一緒に楽しめる工夫が欲しい。土日で構わないので、そこにキッチンカーを呼ぶなど検討はしたか。

**神林観光課長**

提案を考慮して、検討したい。

## 【合併20周年記念】 さかなクンの お魚教室とは



**大川委員**

合併20周年記念事業で「さかなクン」に学ばお魚教室事業費があるが、事業内容は。

**山本農林水産課長**

11月にさかなクンを講師に講演をする計画だが、まだ内諾は取れていない。受付が4か月前でないと始まらないし、スケジュールの兼ね合い等で、計画は未定ということだが、一応はやる計画をしている。



**大川委員**

今冬は、悪天候が続いて、10日時化て1日出ればまた1週間休むといった状態がずっと1月、2月まで続いた。漁業者はもちろん、漁協の経営も、箱も氷も売れない。是非令和3年度の米価下落で農家に支援したように財政支援をしていただきたい。

**山本農林水産課長**

漁師の生活支援、あるいは事業継続の面でも、今後必要になると思う。重々内部で検討をするが、まずは自己防衛を。漁協も苦しいと各組合長からも聞いている。非常に大きな課題だと思っている。今すぐには、答えは出ないが、注視していく。

## 【空家等対策】

### マニフェストの 確認は

**問** 福沢委員

空家等解体補助金として、上限30万を交付しているが、解体した時に出る廃材に関して、業者からのマニフェストの確認や管理はしているのか。町では、どのようにチェックしているのか。



**答** 松沢総務課長

町では、そこまで管理していない。解体業者は、関係法令に準じて対応していると認識している。補助金の交付要綱により、着工前、着工後の写真、所有者がしっかりとその請求に基づいて支払った証拠書類など、管理している。



## 【国道の案内標識】

### 4分の1 剥がれている

**問** 七戸仁委員

国道101号、秋田県との県境及びいわさき小学校斜め



向かいの大きい案内標識の4分の1が剥がれている。県に連絡して対応してほしい。



**答** 堀内建設水道課長

県に連絡をした。どちらも県鰯ヶ沢道路河川事務所の管理で修繕の時期などは、別途回答のことで、しばらく時間をいただきたいとのこと。

## 【店舗貸付物件】

### 応募申込みの 状況は

**問** 八木委員

ラーメン101（当時）の店舗貸付募集について、広報お知らせ版や東奥日報に掲載された。応募申込みの状況は、ラーメン101は継続するか。



**答** 鶴田財政課長

応募は2件。ただ今その内容を確認しながら、事業者を決定していききたい。ラーメン101を継続する形の募集で

はない。店舗を利活用する事業者を募集しているので、ラーメン101の継続と決まっているものではない。



**問** 八木委員

旧岩崎小学校や観光施設、教員住宅の解体、合わせて2億8800万、交付税算入の無い一般単独債が計上された。今後も公共施設の解体は順次進めていくのか。

**答** 鶴田財政課長

以前は、活用できる起債がなく、財源の確保に難航して解体ができなかった施設が多数ある。ただし今後、交付税算入の起債が新設されたので、危険性を第一に考慮し、計画的に解体を進める方針としている。

**問** 八木委員

何回も話しているが、道路の白線。特に、停止線が消えている。所管が県と公安委員会とのことだが、繰り返し繰り返し、公安委員会等に要望していただきたい。

**答** 堀内建設水道課長

昨年の6月定例会後に、直ちに公安委員会へ要望書、県の鰯ヶ沢道路河川事務所には電話でお願いした。公安委員会で8月9日の段階で15か所の横断歩道と一時停止の標示を塗り直すとの文書があった。県は、船作から横磯区間のほか、新しく引き直したと認識している。引き続き要望を続けていく。



**問** 八木委員

毎月、高額療養費制度を必要とする患者等は、どの程度いるのか。

**答** 赤石福祉課長

令和6年1月から12月診療分まで1年間で高額療養費が該当した世帯数は393世帯、このうち4回以上の多数世帯が、全体の37パーセントの146世帯。

**問** 八木委員

昨年も話したが、脳卒中や脳腫瘍などの病気を早期発見できる脳ドックに対する助成制度が国保にはない。弘前市

やつがる市では、独自に助成を行っている。是非、深浦町でも実施していただきたい。

**答** 赤石福祉課長

国民健康保険事業で脳ドックの受診助成を行っている市町村は、県内40市町村のうち14市町村。深浦町で助成事業を行う場合には、適正な助成額、対象条件などを協議しながら検討していく。

**答** 八木橋健康推進課長

当初予算編成で脳ドックについて検討したが、新規事業や予防接種の予算増額など優先順位を考えた中で、今回は見送りとなったが、関係課で再度検討していきたい。

## 脳血管疾患

